

株主の皆様へのお知らせ

第61期定時株主総会 決議ご通知

第61期定時株主総会において、下記のとおり報告並びに決議されました。

- 報告事項** 第61期(自2022年9月1日 至2023年8月31日)事業報告及び計算書類の内容報告の件
 本件は、上記の内容を報告いたしました。
- 決議事項** **第1号議案 剰余金の処分の件**
 本件は、原案どおり承認可決されました。期末配当金は、1株につき14円と決定いたしました。
- 第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)5名選任の件**
 本件は、原案どおり承認可決され、中澤裕二、荒川忠士、紫藤竜二、久保田一史及び秋保徹の5氏が再任され、それぞれ就任いたしました。
- 第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件**
 本件は、原案どおり承認可決され、水沼貞夫、相澤光江及び土井充の3氏が再任され、それぞれ就任いたしました。なお、相澤光江及び土井充の両氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
- 第4号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件**
 本件は、原案どおり承認可決され、山宮慎一郎氏が選任されました。

以上

配当金のお支払いについて

第61期期末配当金は、同封の「配当金領収証」により、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口において取扱期間内(2023年11月22日から2023年12月29日まで)にお受け取りください。

また、銀行預金口座へ振り込みご指定の株主の皆様には、「配当金計算書」及び「お振込先について」を同封いたしましたので、ご確認ください。

株主優待情報

コジマの株主様お買物優待券が「ビックカメラ」、「ソフマップ」の店舗でもご利用いただけます。

株主優待制度の拡充に関するお知らせ

当社では皆様の日頃のご厚情に感謝し、所有株式数および保有期間に応じて、「株主様お買物優待券」を、**年2回**贈呈いたします。

合計1,000円(税込み)以上のお買上(特定商品を除く)で、お買上金額までご利用いただけます。

ご優待内容

株主優待制度	基準日	贈呈時期	有効期限	所有株式数・保有期間	贈呈枚数
所有株式数に応じた株主優待	8月末日	11月	翌年5月31日	100株以上	1,000円券×1枚
				500株以上	1,000円券×3枚
				1,000株以上	1,000円券×5枚
				3,000株以上	1,000円券×15枚
				5,000株以上	1,000円券×20枚
	2月末日	5月	11月30日	100株以上	1,000円券×1枚
保有期間に応じた株主優待	8月末日	11月	翌年5月31日	1年以上2年未満継続保有(100株以上)半期ベースの株主名簿に同一株主番号で連続3回または4回の記録	1,000円券×1枚
				2年以上継続保有(100株以上)半期ベースの株主名簿に同一株主番号で連続5回以上の記録	1,000円券×2枚

株主メモ

証券コード	7513
事業年度	9月1日～翌年8月31日
剰余金の配当基準日	8月31日(中間配当を行う場合は、取締役会の決議により、2月末日現在の株主に対し、お支払いいたします。)
定時株主総会	毎年11月
株式の売買単位	100株
株主名簿管理人および特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 電子公告により当社ホームページに掲載します。 (https://www.kojima.net/corporation/ir/public.htm) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
公告方法	

株主優待制度について	毎年8月末日及び 2月末日 現在の保有株式に応じて、株主様お買物優待券を 年2回、5月・11月 に贈呈いたします。
長期保有優待制度について	通常の株主優待制度に加えて、保有期間に応じて、株主様お買物優待券を追加贈呈いたします。
有効期限	8月末日基準日(11月発行分): 発行翌年の5月31日まで (2023年8月31日現在の当社株主名簿に、記載または記録された株主様より適用) 2月末日基準日(5月発行分): 発行年の11月30日まで (2024年2月29日現在の当社株主名簿に、記載または記録された株主様より適用) ※インターネット通販でのご利用方法の詳細は、ご利用の通販サイトでご確認ください。

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部	
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店	
ご注意	未払配当金の支払い、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先、電話お問い合わせ先、お取扱店をご利用ください。	電子化前に名義書換を失念して、お手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問い合わせ

「お取引の証券会社」または下記「みずほ信託銀行」までお問い合わせ願います。
 みずほ信託銀行 証券代行部
 ホームページ <https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html>
 フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)



栃木県宇都宮市星が丘二丁目1番8号



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。

証券コード:7513



BUSINESS REPORT

第61期 報告書 2023年8月期(2022.9.1-2023.8.31)

NEWS & TOPICS

- 暮らし応援 地域に愛されるコジマを目指して
- 地域社会とのつながり
- EC事業 新しい顧客層の開拓
- 従業員がいきいきと働ける環境づくり
- サステナビリティ経営の推進

より詳細なIR情報はWebをご覧ください。 <https://www.kojima.net/corporation/> コジマIR情報



代表取締役社長
中澤 裕二

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

◆お客様の「暮らし応援」企業として

当社は、「家電を通じて 笑顔あふれる 明るく暖かいみらいをつくる 暮らし応援企業であること」のパーパスのもと、「お客様の暮らしを 『より快適に』『より便利に』『より楽しく』します。」

「暮らし応援コジマ」をビジョンに掲げ、「生産性の向上」及び「持続的な成長」の2大戦略を推進するとともに、「収益性」、「成長性」、「社会性」の3つの観点に基づいて事業に取り組む、企業価値の向上に取り組んでおります。

◆2023年8月期の業績

2023年8月期(2022年9月1日～2023年8月31日)につきましては、アフターコロナで市場の動向に変化が起こり、コロナ禍での「需要の先食い」による買い替えサイクルの影響を大きく受け、非常に厳しい1年となりました。

このような状況の中、当社は「収益性」としまして、店舗における販売員の「接客力・専門性の強化」に取り組む、販売員自らが実演を行うライブ販売の強化や各種社内研修、接客ロールプレイングなど

の拡充により、販売員の接客力向上を図ってまいりました。あわせて、電子棚札の導入等による「業務効率の改善」を図ることで、接客時間の創出にも取り組み、高付加価値商品の販売強化にも努めてまいりました。また、コロナ禍で差し控えておりました、地域に密着したイベントを再開するなど「集客力の強化」も図り、家電製品の購入以外でもお客様にご来店いただける機会を創出してまいりました。「成長性」としましては、「住設事業の強化」に引き続き取り組み、太陽光発電や蓄電池等の再生エネルギー関連商品のほか、外壁屋根塗装・修繕リフォームの販売強化に努めてまいりました。さらに、コールセンター「スマートハウス推進センター」を新設し、電話による再生エネルギー関連商品のご提案を実施し、お客様へのアプローチ強化を図ることで、売上拡大に努めてまいりました。

上半期の業績につきましては、前期に「巣ごもり」や「グリーン住宅ポイント制度」の特需の影響により、利益率の高い商品が好調であったことから、今期はその高いハードルを越えるため、携帯電話やゲーム等の利益率の比較的低い商品の売上でカバーいたしました。そのため、売上総利益率が大きく低下し、各段階利益が減少する結果となりました。この結果を踏まえ、下半期におきましては、今一度営業方針を見直し、利益重視の体制に切り替え、改善を図ってまいりました。特にEC事業では、上半

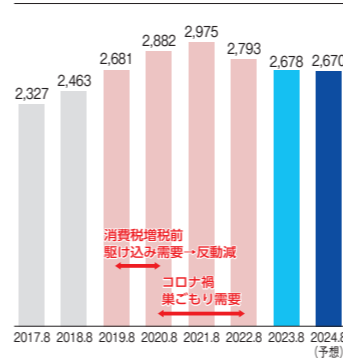
期のゲーム好調等により大幅に利益が減少したことから、ショッピングモールサイトの販売商品最適化等の対策を実施し、改善に努めてまいりました。さらに、店舗や本部の節電対策強化による水道光熱費の削減、広告宣伝費や販売促進費の効率的なコントロールに努めるなど、利益改善に取り組んだことから、第4四半期会計期間におきましては、売上総利益率が改善し、営業利益は前年同期にわずかに届かなかったものの、計画を達成いたしました。しかしながら、通期におきましては、需要の先食い等の影響が大きく、売上高の減少に伴い各段階利益が前年同期、計画を下回る結果となりました。以上のことから、売上高は2,678億930万円(前期比95.9%)、営業利益は48億190万円(前期比59.4%)、経常利益は51億460万円(前期比60.4%)、当期純利益は28億690万円(前期比49.8%)となりました。

◆期末配当

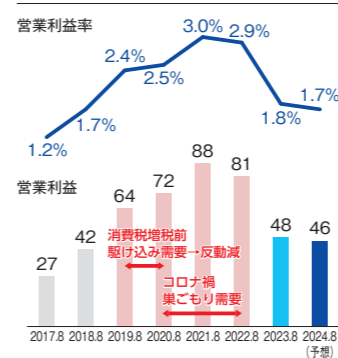
当社は、株主の皆様に対する収益性、会社の今後の収益予想、企業基盤の強化等を十分に考慮し、業績に裏付けられた成果の配分を行うことを基本方針としております。この基本方針のもと、2023年8月期の配当は期初予想どおり、1株当たり14円といたしました。株主の皆様には、今後とも一層のご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

財務ハイライト

売上高(億円)



営業利益(億円) / 営業利益率



◆業績予想

2024年8月期につきましては、テレビやパソコンなどの一部の大型商品の低調が続くと予想される一方、冷蔵庫や洗濯機などの大型白物家電が、お客様の節電・節水意識の高まりを捉えた販売推進により回復基調にあることから、引き続き接客力向上に努め、高付加価値商品の販売強化に取り組んでまいります。さらに、成長事業である「EC事業」や「住設事業」の強化に加えて、数店舗の新規出店や店舗改装を計画しております。しかしながら、EC事業の利益確保の体制を継続し、売上の減少を見込むことから、翌期の売上高は2,670億円と、当期に対して若干の減収を見込んでおります。利益面につきましては、店舗における接客力向上や、EC自社サイトの機能強化により、高付加価値商品の販売強化に更に取り組むことで、売上総利益率の改善を図ってまいります。また、継続して水道光熱費の削減や販売促進費・広告宣伝費の効率的なコントロールに努め、販管費の削減に取り組むものの、将来の成長に必要な人的資本投資やシステム投資の増加を見込むことから、営業利益は46億円、経常利益は48億円と減益を見込んでおります。また、当期純利益につきましては30億円と、増益を見込んでおります。

暮らし応援 地域に愛されるコジマを目指して

「コジマ×ビックカメラ 有明ガーデン店」をオープン！

東京臨海副都心エリアでは最大級となる家電量販店としてオープンしました。「家電が変われば、暮らしも変わる」をコンセプトに、店舗周辺にお住まいの共働きや子育て世代のお客様、ショッピングやエンターテインメントを楽しむために有明ガーデンにお越しになるお客様のニーズに応える商品を充実させています。また、お客様にお買い得情報をタイムリーにお伝えするために、デジタルサイネージを導入しています。



開店日 2023年7月14日
住所 東京都江東区有明2-1-8 有明ガーデン3階

上板橋に研修センターを開設

接客力や専門性の更なる強化のために、新たに研修センターを開設しました。基礎的な商品知識から実際の接客までを一貫して学ぶ研修プログラムを導入し、販売員一人ひとりの接客力の向上を目指します。研修後も受講者の店舗での販売状況の確認を行い、継続した教育とフォローを実施します。販売員の接客レベルを高めることで店舗全体の収益向上につなげてまいります。



「コジマ×ビックカメラ 聖蹟桜ヶ丘駅店」をオープン！

「ビックカメラ聖蹟桜ヶ丘駅店」を刷新し、「コジマ×ビックカメラ聖蹟桜ヶ丘駅店」としてグランドオープンしました。「地域で一番優しいお店」をコンセプトに、幅広い世代のお客様に快適にお買い物いただける店舗を目指しています。ビックカメラの顧客を引き継ぐとともに、地元のお客様のニーズに合った商品を選定して売り場を強化。提案方法にも工夫を凝らし、コジマの強みである「接客」「提案」「地域性」を活かした店舗運営を行っています。

開店日 2023年9月1日
住所 東京都多摩市関戸1-11-1 京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターA館6階



地域社会とのつながり

第2回ブレックス×コジマ バスケットボール教室を開催

2023年6月に、オフィシャルスポンサーとして応援している栃木県のプロバスケットボールチーム「宇都宮ブレックス」と連携し、小学生を対象としたバスケットボール教室を開催しました。教室では現役プロ選手1名とスクールコーチ3名が子供たちを指導。子供たちが現役のプロ選手と交流を持てる貴重な機会となりました。今後も「キッズドリームプロジェクト」として、子供たちの成長を応援する企画を実施してまいります。



ミニ四駆大会 「シン・KING CUP」を開催

2020年以降、開催を差し控えていたミニ四駆大会「KING CUP」をパワーアップし、新たに「シン・KING CUP 2023」として開催しました。大規模な大会の再開に対し、開催を待ち望んでいた多くの方から喜びの声をいただいています。11月にはコジマ×ビックカメラ静岡店にて、ファイナルラウンドとなる「グランドKING CUP」を開催いたします。



EC事業 新しい顧客層の開拓

ショッピングモールサイト「Qoo10」にオープン！



2023年10月に、ネット市場で急成長しているショッピングモールサイト「Qoo10」に、「コジマQoo10店」を出店しました。新たな顧客層の獲得を目指し、ファッションやコスメなどを幅広く取り扱っている「Qoo10」に出店することで若年層へのアプローチの強化を図ってまいります。



従業員がいきいきと働ける環境づくり

健康経営の推進

社長がCWOとなり、健康経営の実践を通じて、従業員の物心両面の満足度を向上させ、どの世代でも笑顔あふれる職場を目指しております。2023年6月～8月には「第2回コジマウォーキングイベント」を開催。日々の歩数を競い合い、健康の増進を図りました。



人財の育成

タレントマネジメントシステムを新たに導入し、従業員のスキルや能力、経験値などの情報を一元管理することで、戦略的な人財配置や計画的な人財育成を進めています。従業員が自身の持つ能力を最大限に発揮できる環境の整備を行うことで、自社の更なる成長につなげてまいります。



ダイバーシティの推進

多様な人財がそれぞれの能力や個性を発揮し、いきいきと働き続けることができる会社を目指し、ダイバーシティ推進室を新設しました。従業員のワークエンゲージメントの向上を図り、誰もが活躍できる環境の整備を進めてまいります。

サステナビリティ経営の推進

人権尊重への取り組み 「コジマ人権方針」策定

「暮らし応援企業」としての当社のすべての事業活動の前提となるのが、従業員、お客様、お取引先様、株主様をはじめとする当社の事業に関わるすべての人の人権尊重です。

当社は人権に関する国際規範や関係法令を遵守するとともにその精神に従い、事業に関わるすべての人の人権を尊重するため、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」にもとづき、「コジマ人権方針」を2023年5月29日に決めました。

節電営業の取り組み

最適なエアコンの温度運用を行う「デマンドコントローラー」の導入や、エアコン室外機への「遮熱ネット」の設置により冷暖房効率の向上を図り、快適さを維持しつつ節電に努めております。また、従業員による店舗の節電対策にも取り組み、環境に配慮した店舗運営を行っています。



コーポレートPPAの導入

環境に配慮した店舗運営を進めるため、再生可能エネルギーの活用を目的にコーポレートPPAを導入しました。コジマ×ビックカメラ春日部店をはじめとする複数店舗の屋上に太陽光パネルの設置を進めています。CO₂排出量の削減に寄与し、脱炭素社会の実現を推進しています。

